

## JA 女性部家の光大会発表

令和5年1月19日

川合まちづくりセンター



JA女性部川合支部

12月10日（土）、JA地区本部で行なわれた家の光大会で、川合女性部が発表しました。内容は、半年間部員全体で実践したSDGsについてで、SDGsって何だろうで始まり、家の光の記事を活用しつつ、まずは理事さん達から活動の輪を広げ、全員で取り組んだものです。日頃している分別リサイクルや野菜のおすそ分け、美化ウォーキングやハム作りがSDGsはどう関わっているのかを、パワーポイントを使って発表しました。この実践は川合支部員の協力の賜物です。

## お悔み

川合町文化財めぐり⑭  
伊藤静穂  
江戸時代の米の増産

1月に亡くなられた方  
恩原 福田 トクエ 様  
謹んでお悔み申し上げます。

## 香典返し

1名の方より、香典返しにかえて金一封のご寄付を頂きました。厚くお礼を申し上げるとともにお知らせいたします。（川合地区社会福祉協議会）

年末の大掃除



12月17日（土）、朝から

洪水が頻発し、作物は出来ないと諦めていた所に堤防のおかげで水田が出来ました。何キロも上流から、勾配1%未満の水路を延々と引くことによって河川より何十メートルも高い所で水田が出来ました。当時の測量器具の水準や道具はあっても機械がないことを考えると、人々の苦労や能力に頭が下がる思いがします。水不足で水田は考えられない所に、溜池の建設により水田が出来ました。これにより陽当たりがよく、大きな水田が出来ることになりました。

吉永藩時代に建設が進んだという記録があり、江戸時代後期から改修が進んだという記録が川合かレディース」と変更しました。

12月の親学「子育てばんざい」では、「神経系、運動能力、身体機能が著しく発達する時期の子どもにとつての運動の大切さ」について、子育て真っ最中の保護者が学びました。

毎週水曜日の午前中に実施している「通いの場」は、4月からコードネーネーターを複数体制として、力を合わせてのお世話いたしております。参加される方々にとって、介護予防の成果が上がるよう、また、参加者数をさらに増やしてまいりたいと思っています。

社会教育に関しては、令和6年度から、まちづくりセンターが公民館の機能を担っていくことに統合に関する説明が地域に対してもなされ、六月から今年4月から統合後の新しい川合小学校がスタートします。統合による教育効果を期待するところに、地域の力を小学校へつなげ、そして連携していくことが前進する環境づくりに、一層努めてまいります。

すでに測量が進められております国道375号改良で川合町内のバイパスなど明るい話題もありますが、川合まちづくりセンターでは、町民の皆さまお一人お一人がさらに活躍いただけるよう、今年も行政事務の円滑な遂行と川合町が抱える諸課題の解決に向け、ともに歩み続けたいと思つておりますので、よろしくお願ひいたします。

この1年が皆様そして、ご家族にとつて素晴らしい年になりますよう、併せて川合町の発展・飛躍を祈念いたし新年のご挨拶といたします。

## 伝承します川合の文化財

川合町文化財めぐり⑯  
伊藤静穂  
江戸時代の米の増産

1月に亡くなられた方  
恩原 福田 トクエ 様  
謹んでお悔み申し上げます。

## 香典返し

1名の方より、香典返しにかえて金一封のご寄付を頂きました。厚くお礼を申し上げるとともにお知らせいたします。（川合地区社会福祉協議会）

年末の大掃除



12月17日（土）、朝から

川合まちづくりセンターの大掃除を行ないました。約50名の利用団体の皆さんに参加して汗を流して、センターの室内外共に短時間の内に1年間の汚れを落として綺麗になりました。まちづくりセンターも多くの皆さんに利用されて、令和4年も川合町の活動の中心施設として役割を果たすことことができました。年末の大掃除で綺麗になつて、今年も立派な門松に迎えられて、令和5年卯年の新年をスタートすることができました。ありがとうございました。

川合まちづくりセンター

## かわいの自主防研修会



1月30日（月）8時45分から、川合まちづくりセンターで第29回非常食つくり（第8回コンテスト）を開催します。次の6チーム（各4名）が参加します。「出岡地区自主防災会」「南地区自主防災会」「吉永下地区自主防災会」「JA女性部川合支部」「大田市社会福祉協議会」「大田市役所まちづくり定住課」です。何をつくるかは、当日の食材料次第です。事前に、防災について研修会を行います。

川合町自主防災会協議会

## たより

## 新年のご挨拶

2023年、令和5年、うきぎ年、新年おめでとうございます。

町民の皆さまには、お一人お一人がご活躍になつたいたしておりますことに、敬意と感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、2月にはロシアがウクライナに軍事侵攻、また、米中対立の激化、北朝鮮による度重なるミサイル発射など、我が国の安全保障の在り方についての議論を深めざるを得ない状況になつております。また、7月には、安部元首相が街頭演説中に銃撃され死亡するなどいまだに主義・主張や訴えのために暴力に頼るという残念なことが繰り返されました。

また、世界的なインフレ下、空前の円安の影響も受け、物価高は暮らしを直撃し、生活や経済は大きな影響を受けています。

3年目となる新型コロナウイルス禍の影響は昨年も引き続き、感染者数については、感染の波毎に大きくなつております。川遊び大会、盆踊り、センター関連事業においても、川遊び大会、盆踊り、

そして町民体育大会は中止、敬老会は記念品をお送りしてのお祝いになりました。引き続き、感染防止に配慮した生活に努めねばなりません。

12月の親学「子育てばんざい」では、「神経系、運動能力、身体機能が著しく発達する時期の子どもにとつての運動の大切さ」について、子育て真っ最中の保護者が学びました。

毎週水曜日の午前中に実施している「通いの場」は、4月からコードネーネーターを複数体制として、力を合わせてのお世話いたしております。参加される方々にとって、介護予防の成果が上がるよう、また、参加者数をさらに増やしてまいりたいと思っています。

社会教育に関しては、令和6年度から、まちづくりセンターが公民館の機能を担っていくことに統合に関する説明が地域に対してもなされ、六月から今年4月から統合後の新しい川合小学校がスタートします。統合による教育効果を期待するところに、地域の力を小学校へつなげ、そして連携していくことが前進する環境づくりに、一層努めてまいります。

すでに測量が進められております国道375号改良で川合町内のバイパスなど明るい話題もありますが、川合まちづくりセンターでは、町民の皆さまお一人お一人がさらに活躍いただけるよう、今年も行政事務の円滑な遂行と川合町が抱える諸課題の解決に向け、ともに歩み続けたいと思つておりますので、よろしくお願ひいたします。

この1年が皆様そして、ご家族にとつて素晴らしい年になりますよう、併せて川合町の発展・飛躍を祈念いたし新年のご挨拶といたします。

